

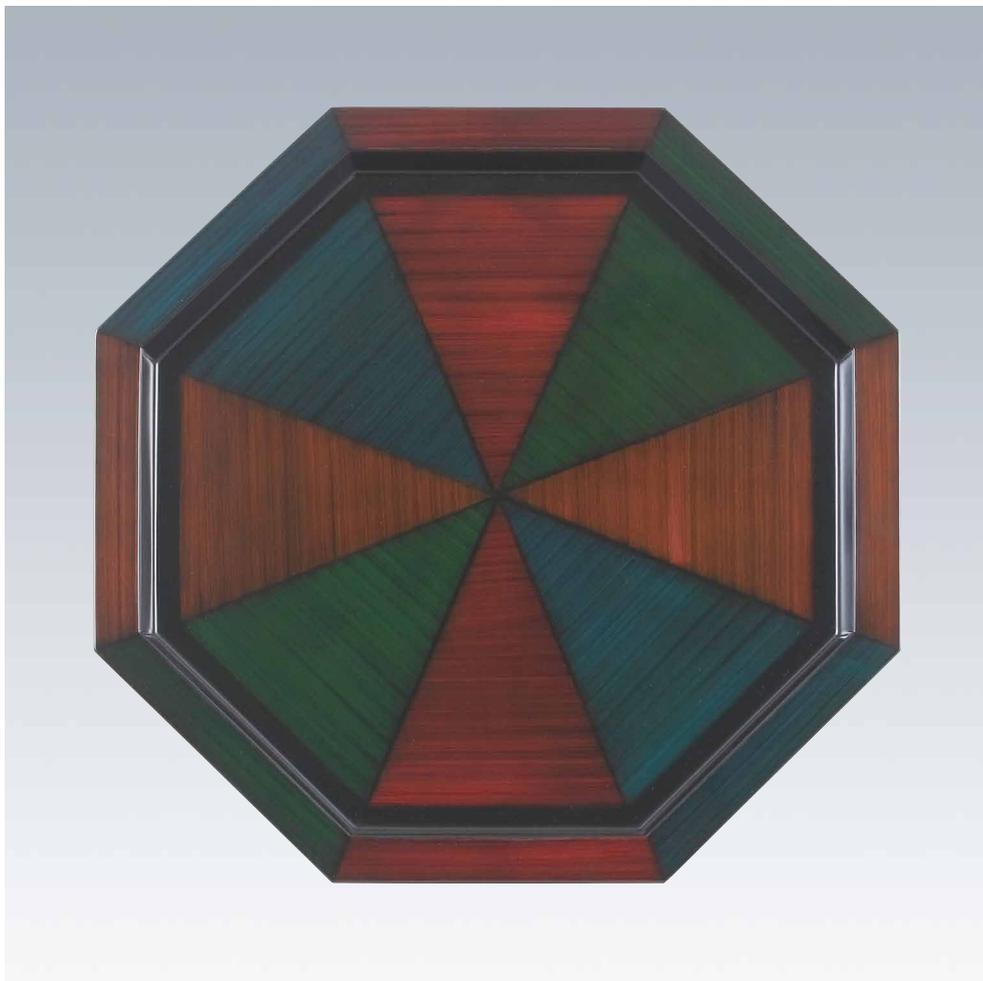


平成12年度指定 高指第96号

畑 勝日佐

【雅号】勝日佐 かつひさ

生年／昭和18年 指定技術名／漆器・無地塗 住所／高岡市京田265-2



はっかくもりき「さい」

八角盛器「彩」

上塗りしたあとで櫛目をつけ、顔料を摺りこみ、さらにその上から透漆、呂色仕上げすることによって、シンプルな造形の中に斬新な色彩と繊細で独特の表情を生み出した作品である。新たな表現を常に研究模索し、漆器無地塗から織物の紬のような風合いを表現できる独自のスタイルを確立している。

平成15年作 素材・技法／天然木・彩塗 寸法／高さ3cm×幅45.5cm×奥行45.5cm

[表彰・受賞歴]

- 昭和41年 日本伝統工芸富山展富山県教育委員会賞
- 昭和45年 富山県総合デザイン展デザイン賞
- 昭和52年 高岡伝統工芸加工技術振興展最優秀賞
- 昭和54年 高岡市伝統工芸産業優秀技術者表彰
- 昭和55年 全国漆器展生活用品振興センター理事長賞
- 平成 5年 国際デザインコンペ石川入選
工芸都市高岡93クラフトコンペ(以後、10回)
- 平成 8年 札幌芸術の森全国公募展96入選
- 平成12年 国際クラフト展伊丹入選
- 平成14年 全国漆器展経済産業大臣賞(以後、1回)
- 平成17年 東京ドームテーブルウエアフェスティバル最優秀賞
テーブルウエア大賞東京都知事賞
- 平成19年 美の祭典越中アートフェスタ2007優秀賞
- 平成25年 富山県功労表彰
- 平成28年 高岡市民功労者表彰

[経歴]

- 昭和34年 折橋清一氏に師事し、漆器無地塗技術を習得
- 昭和43年 独立自営
- 昭和60年 伝統工芸高岡漆器協同組合監事
- 昭和62年 伝統工芸高岡漆器協同組合理事
- 平成13年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定
- 令和元年 高岡巧美会副会長